## ゆめっこだより 平成27年 9月号

社会福祉法人 いちにわたけのこ会 ゆめっこ保育園 TEL35-2758

平成27年9月1日発

ゆめっこ夏祭りへのご参加ありがとうございました。遅い時間にもかかわらずたくさんの子ども達で賑やかでした。サントキの踊りも最後まで残って下さり、拍手もいっぱい頂きありがとうございました。限定の唐揚げやカレーも大好評でした。中でも今年から始まった似顔絵コーナーが大人気でした。サッと特徴を捉えて迷いがありません。優しい絵は子ども達の表情をよく見ているのだなと感心します。ご希望の方は、11月のウキゆめフェスタまでお楽しみにして下さいね。

8月の誕生会のテーマはお祭り。大好きなザリガニみこしを担いでわっしょいわっしょい、東三公園までねり歩きました。重くて本当に力を合わせないと前へ進みません。近所の方々も、パーランクの音や掛け声が聞こえてくると立ち止まったり、家から出て来て見てくれたので暑くても大張り切りでした。幼児に負けじと乳児クラスもかわいいおみこしを作りバギーに乗ったり縄を持って歩いたり祭りを楽しみました。昼食の焼きそばや空揚げポテトフライなどお祭りメニューも大満足。死んでしまったザリガニさんも空から見ていてくれているのかな。

プール開き同様プールじまいもコーチが来て下さり、順にクラスの取り組みを見て頂きました。どのクラスも「頑張ったね」と大きな丸をもらいました。

恒例の流しソーメンもいろいろ流れてくる中で幼児の一番人気はブドウ。キャーキャー 言いながらお箸で悪戦苦闘していました。

先日はたんぽぽ組のお父さんが、ゆめっこの先生になり、運動指導に来てくださいました。4、5歳対象でしたが、マット、鉄棒、跳び箱と楽しみながら次に進んでいくのであっという間に終わった感じがしました。鉄棒は指で眼鏡を作ってそのままの手でしっかり掴む、マットも最初は四つ這いになり両手をしっかり開くなどリズムの動きと似ています。プロのお父さんやお母さんに来てもらえる子ども達は見ているだけで幸せそうです。お忙しい時間をありがとうございました。

浜脇デイサービスのお年寄りに「子どもの笑顔が何より」と言われ、今年から年3回の訪問となりました。子ども達は平和の中で育ってほしい。笑顔をずーっと守りたい。そんな願いも込めて、この夏は、「折り鶴」を歌っています。デイサービスでも、元気な子ども達の声に、何名かの方が涙しておられました。行く回数が増えるにつれ、ひざに抱っこされたり(とっても甘え上手になりました)、自然な振る舞いです。子ども達の歌や笑顔は、本当に元気の素だと思いました。ザリガニみこしはデイサービスが最後のお披露目となりこれからは楽しい夏のお祭りから運動会へと、気持ちを切りかえていきます。早寝早起き朝ごはんの生活で厳しい残暑を乗り越えていきましょう。

# 

- \* 11月15日(日) 開催のウキゆめフェスタに向けて、ゆめワク会・つくる会・職員 で一緒に話し合いを進めていきます。よろしくお願い致します。
- \*グランドパパママの日はおじいちゃんおばあちゃんの参加を楽しみにしています。是非 ご参加下さい。

### 行事予定

- 9月 2日(水)わらべ歌(0.1歳児)
- 9月 5日(土) ゆめワク会終了後ウキゆめフェスタ実行委員会
- 9月 9日(水)誕生日会
- 9月10日(木)月例健診
- 9月11日(金)グランドパパ・ママの日
- 9月18日(金)避難訓練
- 9月28日(月)お月見会



### 保団連合同研究集会の参加報告(8月1·2·3日) in 東京

「広げよう平和への願い・つなげよう保育・子育ての輪」

より良い保育を!との願いや子ども達の平和な未来のために全国から 1 万人を超える保育関係者が集まりました。ゆめっこ保育園から 5 名で参加しました。東京なので講義が終わった後は築地で一番おいしいと言われているお寿司を食べに行ったり、月島でもんじゃ焼きを食べたり渋谷の街を子ども達と作った横断幕をもってパレードしたりたくさんの初体験をして帰ってきました。食べるだけでなくしっかり学習もしてきました。いつも思うのですが行くまではちょっとしんどい、でも帰りは行って良かったなと心から元気をもらえる集会です。今年は平和でなくては子ども達を守れない、そんな思いで参加しました。忙しい中送り出してくださった同僚に感謝です。参加者の感想です

#### \*保育に生かす荒馬踊り

200 名近くの会場に"ラッセラー"の声がひびき、熱気あふれた研修でした。ラッセラーの 語源は、昔、祭りが終わることを惜しみ、あんどんの火を絶やさないよう、ろうそくを"だせ よだせよ"と言ったのでは?など時折楽しい話をはさみつつ進みました。

綱を使う踊りの基本がよくわかりました。飛ぶときは、高いジャンプをめざし"骨で飛ぶ" (筋肉でなく)"手で飛ぶ"(鳥の足は細い)など、上に飛ぶためのヒントをたくさんもらいま した。夢中に踊る中、民踊は、平和の象徴であることにも感じ入りました。まだうまく踊れま せんが、ビデオで練習を重ね、皆に伝えていきたいと思います。

\*8月の今季最高気温を更新された暑い日。第1日目は「東京らしいオープニング」祭りの構成も素敵で東京合研の人たちの意気込みが伝わってきました。こんにゃく座の歌もおしゃれで引き込まれていきました。「森は生きている」のオペラの一部を再現してもらい少しぜいたくな気分になりました。

\*荒馬は実際に生の踊りが繰り広げられそこから熱いものを感じることが出来ました。「ラッセラー」「ラッセラー」の掛け声に合わせ舞台の踊りの輪が会場の子ども達に広がり、そして合研を準備し大変な中で当日を迎えた実行委員会の人たちが花を添え会場が一体となったように思います。

- \*暑い2日間でしたが、やはり、そんな中でも全国から集う仲間の存在を感じることができて良かったです。ピースパレードも参加できてよかったです。横断幕も作れて、ゆめっこみんなの思いを伝えられたように感じました。しっかりと2日間のことを職員や保護者の方に返したいと思います。
- ◎語り部の方の体調が急変して、用海地域の戦争の頃の話は聞けませんでしたが、またの機会を楽しみにしています。この夏ゆめっこでも平和の本を紹介していましたが、他にも読みたい絵本がある人は遠慮なく申し出てください。絵本の貸し出しはいつでもやっています。担任に聞いてくださいね。